

文化のみちイベントニュース 9月号

まだまだ毎日暑い日が続いて、秋が待ち遠しいですね。
「文化のみちイベントニュース」では、文化のみちエリアにある施設のイベント情報をお届けします。みなさんお誘いあわせのうえ、ぜひお出かけください。



「文化のみち」について

名古屋城から徳川園に至る一帯は名古屋の近代化の歩みを伝える歴史的な遺産の宝庫であることから、「文化のみち」として、建築遺産の保存・活用が進められています。

文化のみち二葉館 掲載イベントはすべて要入館料

記載のないイベント情報はホームページへ



「豊臣の時代を見つめた 城山三郎！」

★8月30日 日曜日まで

会場：2階展示室 料金：無料

直木賞作家・城山三郎の著作の中には歴史を扱った小説もあります。

その中から、豊臣全盛期の日本とマニラを交易する堺の商人・呂宋助左衛門の生涯を描いた昭和58年NHK大河ドラマの原作『黄金の日』や、豊臣秀吉の中国地方進軍に対抗しつづけた瀬戸内の海賊・村上武吉に注目した『秀吉と武吉 目を上げれば海』の二作について、直筆資料など貴重な資料を紹介します。



三味線体験付伝統芸能講習会「小唄 近松心中の世界」

★9月12日 土曜日 午後1時半から午後2時45分

定員：先着15人程度

申込：8月27日 木曜日

午前10時から同館にて

電話申込

料金：無料



ステンド硝子アートステンドグラス作品展「はばたく」

★9月19日 土曜日から9月27日 日曜日

会場：1階集会室、2階和室

料金：無料

共催：K.M.Y. ステンド硝子アート 協会
さまざまな手法で表現した作品や、ひとつの作品が昼夜で変化する様子もお楽しみください。



文化のみち槿木館

記載のないイベント情報はホームページへ



深堀隆介展

—『金魚の唄』—

山田憲司・北川啓介との共創

★9月18日 金曜日から10月25日 日曜日

午前10時から午後5時（入館は午後4時半まで）

金曜日・土曜日・日曜日・シルバーウィーク期間中は午後8時半まで開館（入館は午後8時まで）

料金：1200円（入館料必要）

日本を代表する現代美術作家・深堀隆介氏、山田憲司氏、名古屋工業大学 北川啓介教授による現代美術・伝統工芸・建築が交差する特別展です。

文化のみち槿木館全館を会場に、歴史的空間と作品が融合する新たな鑑賞体験を創出します。

Riusuke Fukahori

Exhibition in NAGOYA

隆介展

深堀

金魚絵師

『金魚の唄』
（きんぎょのうた）
山田憲司・北川啓介との共創



詳細はホームページをご確認ください！↓

前売り券の情報もあります！



お問い合わせ先

○文化のみち二葉館

電話番号 936-3836

○文化のみち槿木館

電話番号 939-2850

開館時間

午前10時から午後5時

休館日

月曜日（祝日の場合は直後の平日）

年末年始（12月29日～1月3日）

入館料

大人200円、名古屋市敬老手帳100円

中学生以下は無料、共通観覧券320円



＜西の丸御蔵城宝館企画展＞ 文化財を伝える2026

★8月29日 土曜日から9月27日 日曜日

市民の皆様によって守り伝えられたものや、名古屋城に伝えられたものを通じて、文化財を守り伝える活動を紹介します。

展示状況は名古屋城ホームページをご覧ください。

開園時間 午前9時から午後4時半 注：最終入場午後4時
入園料 大人500円、中学生以下無料
問合せ ☎052-231-1700
(名古屋城総合事務所)



上：「国宝建造物 恩賜名古屋城」
絵葉書 昭和時代 名古屋城総合事務所蔵
下：「金梨子地鞘糸巻太刀拵」
鎌倉時代 個人蔵

徳川園

記載のないイベント情報はホームページへ



「月を掬う 徳川園観月会」

令和8年の十五夜は9月25日 金曜日です

★9月22日 火曜・休日・9月23日 水曜・祝日 午前9時半から午後8時半（入園午後8時まで）

クラシック音楽会

徳川園ガーデンホールでの催し

★9月22日 火曜・休日
午後4時から（開場30分前）
出演：New Tones
座席数：80人
クラシックからアイリッシュまでヴァイオリンを中心とした四重奏をお楽しみください。

お月見どろぼう

徳川園ガーデンホール前での催し

★9月23日 水曜・祝日
午後3時から午後4時
先着：100人（中学生以下）
注：雨天時ガーデンホール
お子様に「お月見どろぼう許可証」をお配りし、お菓子和引き換えていただきます。

和舟飾り

龍仙湖での催し

★9月22日 火曜・休日、9月23日 水曜・祝日
午前9時半から午後8時半（夜間はライトアップ）
協力：名古屋ウェディング&フラワー・ビューティ学院
注：小雨決行
龍仙湖に月見飾りを乗せた和舟を浮かべます。

甘味処 こまどや

大曽根口広場での催し

★9月22日 火曜・休日、9月23日 水曜・祝日
各日午後2時から売り尽くしまで
注：雨天中止

開園時間 午前9時半から午後5時半（入園は午後5時まで）
入園料 大人300円、中学生以下無料
休園日 月曜日（休日の場合は直後の平日）
問合せ ☎052-935-8988

徳川美術館・名古屋市蓮左文庫

記載のないイベント情報はホームページへ



夏季特別展「武芸 サムライ・アスリート」

★7月25日 土曜日から9月27日 日曜日

江戸時代の武士は、弓矢を操り、馬に乗り、刀剣や鎧を用いた剣術などの武芸を身につけ、近代以降は軍隊や教育機関における心身の鍛錬を目的とするスポーツとして定着しました。

尾張徳川家で実際に用いられた武具類や各種の伝書などを中心に紹介します。

開館時間 午前10時から午後5時
入館料 大人2,000円 高大生1,200円
中学生以下無料
休館日 月曜日（祝日の場合は翌平日）
問合せ ☎052-935-6262



文化のまちのInstagram
でも情報発信中！
ぜひフォローしてね！

←【公式】文化のまち/
名古屋市東区役所



発行 名古屋市観光文化交流局
歴史まちづくり推進課
電話 972-2779

施設にお越しの際は、公共交通機関をご利用下さい。